

令和6年度事業報告

I 共済事業等（共済事業及び安全普及啓発活動等）に係る事業活動の概況に関する事項

i 当該事業年度の末日における事業活動の内容、年度における事業の経過及び成果

① 共済事業

ア 契約・加入状況

- ・ 契約校（単P）数 180校

- ・ 加入数

（単位：人）

		当 初	中途退会	中途加入	年 度 末
生	全日制	52,934	170	12	52,776
	定時制	692	4	1	689
徒	専攻科	178			178
教 職 員		3,396			3,396
P T A会員		63			63
合 計		57,263	174	13	57,102

- ・ 被共済者数

15万4千人（加入生徒の保護者であるP T A会員等を加えた概数）

イ 給付状況

（単位：円）

	区 分	件 数	金 額
生	死亡共済金	0	0
	障害共済金	2	500,000
	傷病共済金	2,346	27,385,200
	歯科補綴共済金	0	0
徒	特別死亡共済金	0	0
	特別障害共済金	0	0
	特別傷病共済金	0	0
P T A	P T A死亡共済金	0	0
	P T A障害共済金	0	0
	P T A傷病共済金	3	70,000
合 計		2,351	27,955,200

給付合計のうち前年度以前の発生分の額 15,100,200円

※（一般事業）

生徒	香 料	3	300,000
----	-----	---	---------

② 安全普及啓発活動等

ア 生徒対象事業

㊦ 学校における生徒の健康安全等に関する講演等の事業後援

5月9日	札幌稲雲高校	5月28日	檜山北高校
6月10日	天塩高校	6月25日	北広島高校
6月25日	江差高校	6月26日	恵庭南高校
7月11日	札幌あすかぜ高校	7月17日	札幌白石高校
7月18日	野幌高校	7月25日	岩見沢緑陵高校
7月24日	札幌東商業高校	10月11日	佐呂間高校
10月11日	札幌新川高校	10月21日	浜頓別高校
10月25日	千歳北陽高校	11月1日	豊富高校
11月11日	千歳高校	11月12日	恵庭北高校
11月27日	根室高校	12月2日	深川東高校
12月9日	江別高校	2月26日	更別農業高校

㊦ 体育授業の生徒を対象にケガ予防等目的とする専門家による実技指導

5月13日	江差高校	参加人数	62名
6月17日	羽幌高校	参加人数	44名
9月9日	虻田高校	参加人数	47名
11月18日	別海高校	参加人数	30名

㊦ 部活動加入の生徒を対象にケガ予防、競技力向上等を目的とする専門家による実技指導

12月21日	鶴川高校	参加人数	31名
--------	------	------	-----

イ 助成事業

- 生徒の安全や健全育成に関する教育研究団体への助成金の交付を実施した。
 北海道高等学校長協会生徒指導委員会 900, 000円
 北海道高等学校養護教諭研究会 300, 000円

ウ 広報事業

- 安全互助会だよりの発行・配布
 共済事業の内容の周知や安全普及啓発等を行った。
 第19号（令和6年8月20日発行） 全生徒数分を配布
 定時評議員会、令和5年度末財務状況、令和6年度業務計画、共済事業加入状況、助成金交付団体、養護教諭寄稿等
 第20号（令和7年2月1日発行） 7年度在籍見込者数分を配布
 「共済事業のご案内」、共済金・香料の給付状況
- 「令和7年度共済事業の手引」（令和7年2月1日発行）の配布
 加入校に「共済事業の手引」2部を配布した。
- 高P連支部総会で共済事業の状況等の説明
 4月27日～5月31日 13支部

エ 調査研究事業

- 全国高等学校等安全互助会連絡協議会総会・研究大会
 10月10～11日 青森市

オ 設立10周年記念事業

- 設立10周年記念式典・記念講演・祝賀会・記念誌「十年の歩み」発行
 9月28日 グランドメルキュール札幌大通公園
 講師 吉谷 正 氏 演題「P T A・青少年教育団体共済法に基づく共済事業を実施する意義」

ii 当該事業年度における資金の借入れその他の資金調達
 該当事項なし

iii 他の法人との業務上の提携
 該当事項なし

iv 共済会計における直前3事業年度の財産及び損益の状況

①財産の状況

(単位：円)

項 目	5年3月31日現在	6年3月31日現在	7年3月31日現在
流動資産	6, 075, 077	46, 870, 300	42, 411, 168
固定資産	125, 390, 084	148, 181, 076	180, 907, 279
資産合計	171, 465, 161	195, 051, 376	223, 318, 447
負債合計	141, 330, 865	165, 076, 789	195, 597, 614
正味財産（純資産）	30, 134, 296	29, 974, 587	27, 721, 354
準備金	100, 127, 345	120, 127, 345	150, 127, 345

②損益の状況

(単位：円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
経常収益計	89, 078, 363	87, 265, 668	86, 453, 800
うち共済掛金	74, 300, 456	71, 528, 203	69, 872, 345
経常費用計	89, 294, 620	87, 425, 377	89, 007, 033
事業費	89, 294, 620	87, 425, 377	88, 707, 033
うち共済金	33, 031, 000	32, 430, 200	27, 955, 200
当期経常増減額	△216, 257	△159, 709	△2, 253, 233
当期一般正味財産増減額	△216, 257	△159, 709	△2, 253, 233

③当期の準備金等の積立て

- ・責任準備金 2,726,203円

$$\begin{aligned}\text{責任準備金} &= \text{純掛金総額} \times 50 \div 1000 \\ &= 54,524,064 \times 50 \div 1000 \\ &= 2,726,203.2 \div 2,726,203\text{円}\end{aligned}$$

- ・普通支払備金 854,300円

$$\begin{array}{ll}\text{令和6年度発生分} & 431,000\text{円} \\ \text{過年度発生分} & 423,300\text{円}\end{array}$$

- ・既発生未報告支払備金（IBNR備金）13,581,500円

$$\begin{aligned}\text{5年度末IBNR備金積立所要額} &= \text{6年度共済金支払額のうち過年度災害発生分の額} \\ &\quad + \text{6年度普通支払備金のうち過年度の災害発生分の額} - \text{5年度普通支払備金の額} \\ &= 15,100,200\text{円} + 423,300\text{円} - 689,500\text{円} = 14,834,000\text{円}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}\text{4年度末IBNR備金積立所要額} &= \text{5年度共済金支払額のうち過年度災害発生分の額} \\ &\quad + \text{5年度普通支払備金のうち過年度の災害発生分の額} - \text{4年度普通支払備金の額} \\ &= 18,069,600\text{円} + 212,900\text{円} - 734,000\text{円} = 17,548,500\text{円}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}\text{3年度末IBNR備金積立所要額} &= \text{4年度共済金支払額のうち過年度災害発生分の額} \\ &\quad + \text{4年度普通支払備金のうち過年度の災害発生分の額} - \text{3年度普通支払備金の額} \\ &= 15,082,100\text{円} + 92,000\text{円} - 916,600\text{円} = 14,257,500\text{円}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}\text{6年度末IBNR備金積立基準額} &= \text{5年度末IBNR備金積立所要額} \times \text{6年度共済金} \\ &\quad \text{等の支払額} / \text{5年度共済金等の支払額}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(\text{※共済金等の支払額} &= \text{当年度に支払った共済金額} + \text{当年度の普通支払備金額}) \\ &= 14,834,000\text{円} \times 28,809,500\text{円} / 33,119,700\text{円} = 12,903,502\text{円}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}\text{5年度末IBNR備金積立基準額} &= \text{4年度末IBNR備金積立所要額} \times \text{6年度共済金} \\ &\quad \text{等の支払額} / \text{4年度共済金等の支払額}\end{aligned}$$

$$= 17,548,500\text{円} \times 28,809,500\text{円} / 33,765,000\text{円} = 14,973,005\text{円}$$

$$\begin{aligned}\text{4年度末IBNR備金積立基準額} &= \text{3年度末IBNR備金積立所要額} \times \text{6年度共済金} \\ &\quad \text{等の支払額} / \text{3年度共済金等の支払額}\end{aligned}$$

$$= 14,257,500\text{円} \times 28,809,500\text{円} / 31,920,400\text{円} = 12,867,992\text{円}$$

$$\begin{aligned}\text{令和6年度末IBNR備金積立額} &= 6 \cdot 5 \cdot \text{4年度末IBNR備金積立基準額の平均} \\ &= (12,903,502\text{円} + 14,973,005\text{円} + 12,867,992\text{円}) / 3 \\ &= 13,581,500\text{円}\end{aligned}$$

- ・準備金 30,000,000円（準備金＝共済会計剰余金×1÷5以上）

$$\begin{aligned}\text{準備金} &= \text{共済会計剰余金} \times 1 \div 5 \\ &= 57,721,354\text{円} \times 1 \div 5 \\ &= 11,544,270.8 \div 11,544,270\text{円}\end{aligned}$$

v 償還計画書に基づき行う償還の状況

該当事項なし

vi 対処すべき重要な課題

該当事項なし

vii その他共済団体の現況に関する重要な事項

該当事項なし

II 運営組織の状況に関する事項

i 共済事業等に係る評議員会の開催状況に関する事項

① 評議員会

定時評議員会

開催日時／場所	令和6年5月18日／グランドメルキュール札幌大通公園	
評議員数／定足数	16 / 9	
出席評議員数：10名 出席監事数：3名		
重要な事項の議決状況		
議題及び報告事項		議決状況
・ 令和5年度事業報告・収支決算案		承認(総員)
・ 令和6年度事業計画・収支予算報告		了承
・ 評議員の選任案		可決(総員)
・ 理事・監事の選任案		可決(総員)

② 理事会

第1回理事会

開催日時／場所	令和6年4月20日／ホテルポールスター札幌	
理事数／定足数	9 / 5	
出席理事数：7名	出席監事数：3名	
重要な事項の議決状況		
議題及び報告事項		議決状況
・ 令和5年度事業報告・収支決算報告の承認案		可決(総員)
・ 令和6年度事業計画・収支予算の報告案		可決(総員)
・ 評議員の選任案		可決(総員)
・ 理事・監事の選任案		可決(総員)

第2回理事会

開催日時／場所	令和6年7月27日／ホテルポールスター札幌	
理事数／定足数	9／5	
出席理事数：8名出席監事数：2名		
重要な事項の議決状況		
議題及び報告事項		議決状況
・ 常務理事の選任及び業務分担案		可決(総員)
・ 加入状況報告		了承
・ 健康安全普及啓発事業予定校報告		了承
・ 助成事業報告		了承
・ 全国高等学校等安全互助会連絡協議会総会・研究大会報告		了承

第3回理事会

開催日時／場所	令和 6 年 12 月 14 日／ホテルポールスター札幌	
理事数／定足数	9 / 5	
出席理事数： 8 名	出席監事数： 3 名	
重要な事項の議決状況		
議題及び報告事項		議決状況
・ 共済金給付状況報告		了承
・ 令和 6 年度予算執行状況報告		了承
・ 公認会計士監査実施状況報告		了承
・ 全国高等学校安全互助会連絡協議総会・研究大会報告		了承
・ 事務局次長の雇用期間延長案		可決(総員)

第4回理事会

開催日時／場所	令和 7 年 2 月 15 日／ホテルポールスター札幌	
理事数／定足数	9 / 5	
出席理事数：9 名		出席監事数：3 名
重要な事項の議決状況		
議題及び報告事項		議決状況
・ 北海道教育委員会立入検査実施状況報告		了承
・ 令和 6 年度決算見込報告		了承
・ 令和 7 年度事業計画・収支予算案		可決(総員)
・ 令和 7 年度健康安全普及啓発事業計画		可決(総員)

③ コンプライアンス委員会

第1回コンプライアンス委員会

開催日時／場所	令和6年12月14日／ホテルポールスター札幌
出席理事数：8名	出席監事数：3名
・ 法人の理事・監事の業務上の役割 理事・監事の心得、義務と責任、権限 行政庁による監督等	

④ 審査委員会

開催日時／場所	令和7年2月15日／ホテルポールスター札幌		
出席審査委員数：4名	出席理事数：9名	出席監事数：3名	
・ 本会の設立経緯と法人運営の概要 ・ 共済事業の概要 ・ 災害発生状況の分析 ・ 健康・安全指導の推進方法 ・ 今後の共済事業に向けて 他			